

# 韓国、新たな地域で口蹄疫が発生

中丹家畜衛生情報（No. 22-98） 平成23年2月発行

韓国では、2月15日に大田広域市で新たに口蹄疫の発生が確認され、発生件数は149件、殺処分対象家畜は5,966戸の約336万頭といまだ拡大しています。

また、日本行きフェリー等の運行がある釜山広域市でも発生しており国内侵入の可能性がありますので、炭酸ソーダによる消毒、部外者の立入制限などの対策を徹底願います。

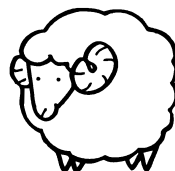
## ○発生状況（2月17日現在）

- ・ 昨年11月29日～2月7日までに、149戸で発生を確認
- ・ 発生地域はほぼ全域（別紙）

## ○韓国における防疫措置

- ・ 殺処分対象は牛約15万頭、豚約320万頭
- ・ 国内の全ての牛・豚に2次ワクチン接種実施中  
1次接種から一定期間が完了したため、移動制限・殺処分等の基準を緩和（一定条件を満たせば、移動制限は発生農場のみ、殺処分は感染個体のみ）
- ・ 今後も6か月ごとにワクチン接種を実施。

2月は口蹄疫防疫強化月間



全ての牛・豚・めん山羊飼養農場の巡回をしていますのでご協力をお願いします！

# ウイルス侵入防止対策の徹底を！

## ①踏込み消毒槽の設置

- ・ 全ての畜舎の出入り口に4%炭酸ソーダ（400gを10Lの水で希釈）消毒槽設置
- ・ 踏込み消毒槽は汚れたら交換。汚れが少なくても1週間で交換願います。

## ②畜舎周辺の消毒

- ・ 畜舎周囲、通路。農場外縁部（2m幅）、飼料庫や飼料タンク周辺、外来者の駐車場等
- ・ 消石灰（0.5～1kg/m<sup>2</sup>）を地面がムラなく白くなる程度に散布

## ③農場への人・車両の出入は最低限に

- ・ 車両の入出場時は、農場の車も含め農場外部でしっかりと消毒

## ④家畜の健康観察

- ・ 突然の発熱やよだれ等の異常を発見したら、すぐに家畜保健衛生所に連絡



京都府中丹家畜保健衛生所

福知山市字半田371-2

TEL：0773-25-1860

FAX：0773-25-1861

（夜間・休日も転送機能で連絡可能）